

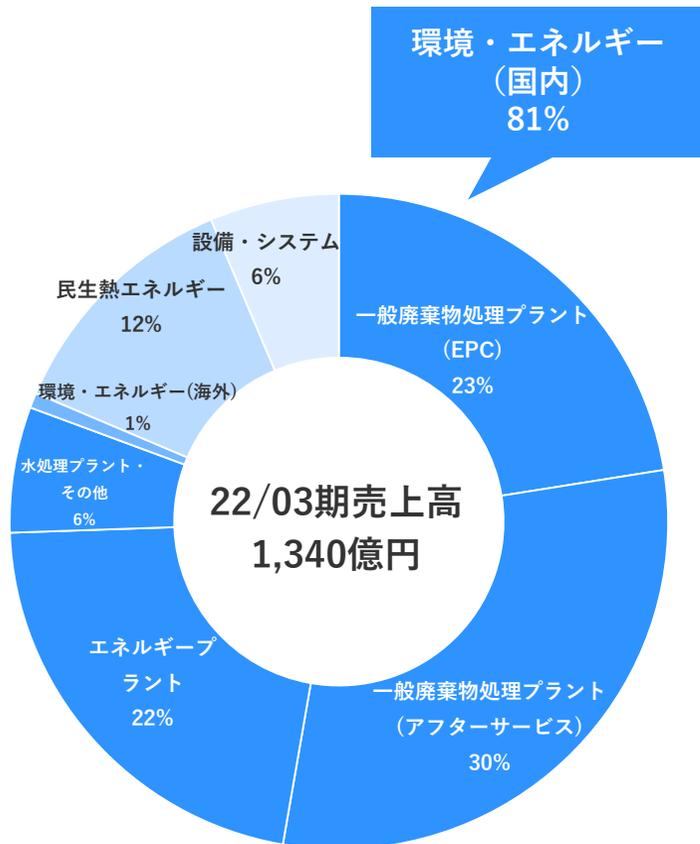
# 2023年3月期 第2四半期 決算補足説明資料

株式会社タクマ | 2022年 11月 10日

**TAKUMA**

## 主要事業は環境・エネルギー（国内）事業

ごみ処理施設、バイオマス発電プラント等の設計・施工（EPC）、アフターサービスが収益の中心



環境・エネルギー（国内）		<b>一般廃棄物処理プラント事業</b> 自治体向けごみ処理プラントのEPC・アフターサービス
		<b>エネルギープラント事業</b> 民間企業向け大型ボイラー、バイオマス発電プラント、産業廃棄物処理プラント等のEPC・アフターサービス
		<b>水処理プラント事業</b> 自治体向け下水処理設備のEPC・アフターサービス
		<b>新電力事業</b> 納入した発電プラント等から調達した電力を、公共施設や民間企業に供給
		<b>廃棄物発電プラント、エネルギープラントのEPC・アフターサービス</b>
環境・エネルギー（海外）		<b>汎用ボイラー・真空式温水発生機等の熱源装置製品の製造・販売・アフターサービス</b>
民生熱エネルギー		<b>建築設備事業（空調・給排水設備工事等）および半導体産業向け製品の販売・アフターサービス</b>
設備・システム		

※EPC：プラントの設計（Engineering）、調達（Procurement）、建設・試運転（Construction）

- ▶ **1 業績ハイライト**
- ▶ **2 事業セグメント別 決算概要**
- ▶ **3 業績予想・株主還元**

- ▶ **1 業績ハイライト**
- ▶ 2 事業セグメント別 決算概要
- ▶ 3 業績予想・株主還元

受注高は減少も、EPC案件構成の変化から増収増益。直近の受注状況やEPC案件の進捗状況等を踏まえ、業績予想を修正。中間・期末配当をそれぞれ1円増額し、年間配当金は36円から38円となる予定。(→P20-22)

- 売上高：環境・エネルギー(国内)事業におけるEPC案件構成の変化により増収増益。
- 受注高：環境・エネルギー(国内)事業にて基幹改良工事やバイオマス発電プラントを受注も、大型受注のあった前年同期より減少。
- 受注残高：着実な受注により増加。

(単位：百万円)

	21/03期 2Q	22/03期 2Q	23/03期 2Q	対前期 増減割合
受注高	118,933	92,133	<b>65,152</b>	-29.3%
受注残高	393,896	420,052	<b>444,622</b>	5.8%
売上高	70,352	59,234	<b>65,834</b>	11.1%
営業利益	5,826	2,938	<b>5,665</b>	92.8%
営業利益率	8.3%	5.0%	<b>8.6%</b>	3.6pt
経常利益	6,244	3,222	<b>6,146</b>	90.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,725	2,257	<b>4,296</b>	90.4%
1株当たり四半期純利益(円)	58.22	27.78	<b>53.63</b>	93.1%

※基幹改良工事：一般廃棄物処理プラントにおける、施設性能の維持・改善と長寿命化による既存施設の有効活用を目的とした大規模改造工事

(単位：百万円)

	21/03期 2Q	22/03期 2Q	23/03期 2Q	対前期 増減割合
<b>受注高</b>				
<b>全社</b>	118,933	92,133	<b>65,152</b>	▲ 29.3%
環境・エネルギー（国内）	103,522	77,554	<b>45,177</b>	▲ 41.7%
環境・エネルギー（海外）	395	395	<b>1,093</b>	176.6%
民生熱エネルギー	9,915	9,339	<b>10,016</b>	7.3%
設備・システム	5,432	5,045	<b>9,062</b>	79.6%
<b>売上高</b>				
<b>全社</b>	70,352	59,234	<b>65,834</b>	11.1%
環境・エネルギー（国内）	58,908	48,142	<b>54,378</b>	13.0%
環境・エネルギー（海外）	753	459	<b>612</b>	33.3%
民生熱エネルギー	7,437	7,543	<b>7,467</b>	▲ 1.0%
設備・システム	3,414	3,463	<b>3,572</b>	3.1%
<b>営業利益</b>				
<b>全社</b>	5,826	2,938	<b>5,665</b>	92.8%
環境・エネルギー（国内）	6,542	3,591	<b>6,476</b>	80.3%
環境・エネルギー（海外）	▲ 10	▲ 86	<b>▲ 72</b>	-
民生熱エネルギー	40	110	<b>145</b>	32.0%
設備・システム	292	324	<b>298</b>	▲ 8.0%

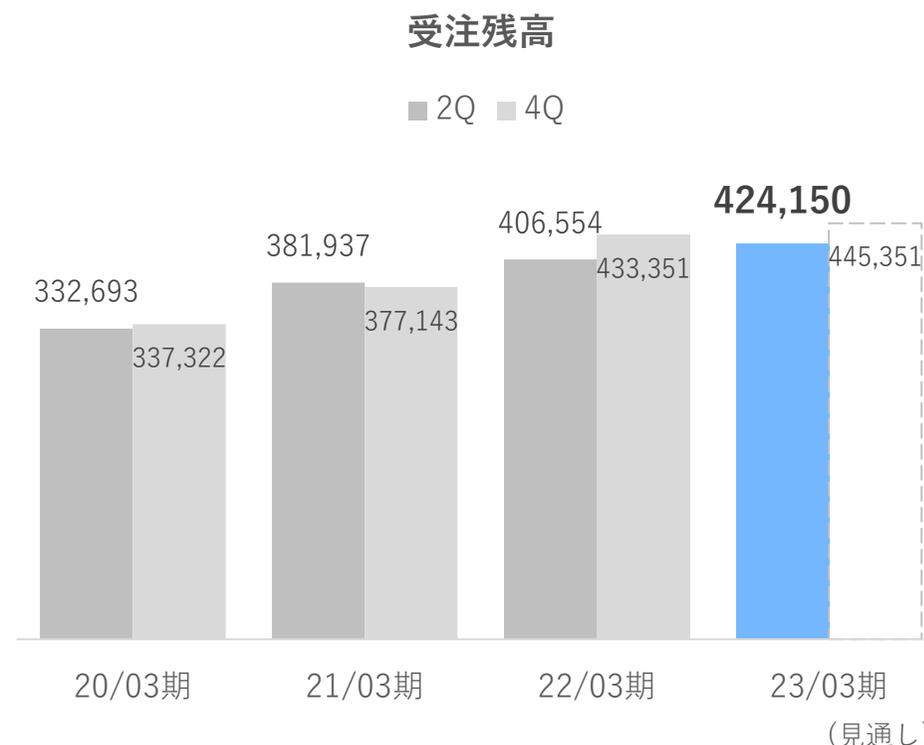
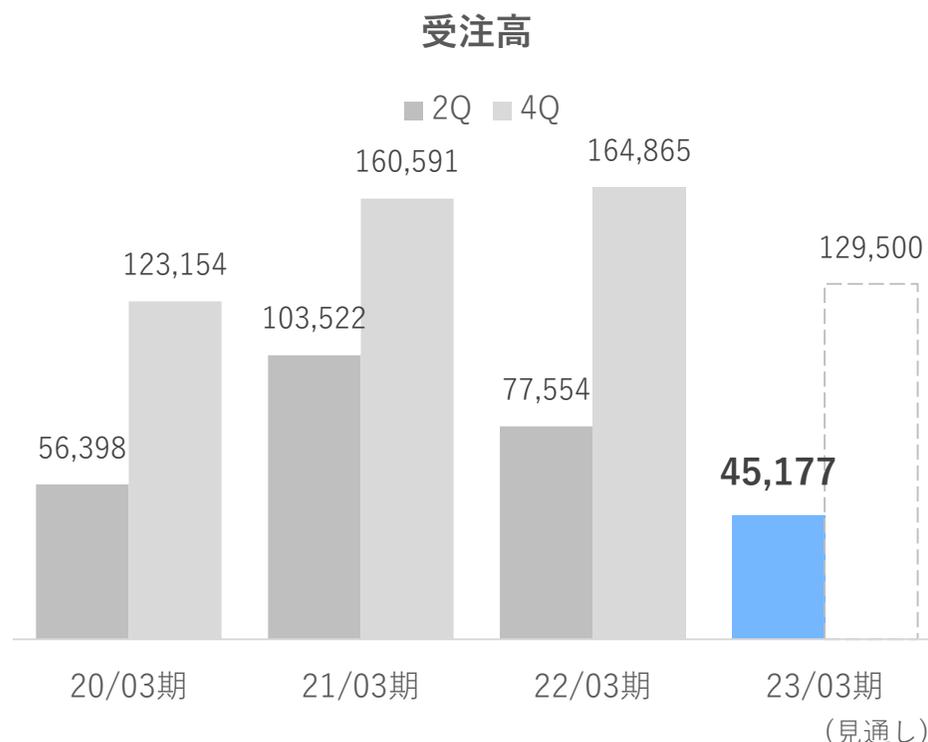
※ 調整額は省略

- ▶ 1 業績ハイライト
- ▶ 2 事業セグメント別 決算概要
- ▶ 3 業績予想・株主還元

受注高は451億円と323億円減少。受注見通しを期首計画1,415億円から1,295億円(▲120億円)に下方修正。

- 受注高は、基幹改良工事1件、バイオマス発電プラント5件を受注も、DBO1件、長期O&M1件の受注があった前年同期に比べ減少。
- 受注残高は、EPC案件、長期O&M（DBO事業等）の着実な受注により増加傾向。残高のうち約50%程度が長期O&M。

(単位：百万円)



※ DBO：公共団体等が資金を調達し、民間事業者に施設の設計・建設・運営を委託する方式 (Design・Build・Operate)

※ O&M：施設の運転管理とメンテナンスを一括して委託する方式 (Operation & Maintenance)

2Qでは、中小型(10,000kW未満)のバイオマス発電プラント(FIT)を2件、燃料転換案件を1件受注。

セグメント	納入先（敬称略）	所在地	規模	納期	備考
一般廃棄物処理 プラント  ・ごみ処理プラント	1Q 泉北環境整備施設組合	大阪府	300t/日	2024/03	基幹改良工事
エネルギー プラント  ・バイオマス発電 プラント ・産業廃棄物処理 プラント	1Q 山陽小野田グリーンエナジー(株)	山口県	1,990kW	2024/06	バイオマス/FIT
	A社		1,990kW		バイオマス他/発電
	2Q B社		7,100kW		バイオマス/FIT
	曾我バイオマス発電(株)	青森県	1,990kW	2024/11	バイオマス/FIT
	C社				バイオマス他/発電・熱利用 *燃料転換

※ 燃料転換：既存のエネルギープラントの燃料（主に石炭・重油等の化石燃料）をバイオマス燃料等の非化石燃料へ切り替えるために行う改造・更新(建替)工事  
 ※ FIT：再生可能エネルギーの固定価格買取制度（Feed-in Tariff）を利用した発電事業

セグメント	納入先（敬称略）	所在地	規模	納期	備考
一般廃棄物処理 プラント ・ごみ処理プラント	1Q 宇和島地区広域事務組合	愛媛県	120t/日	2031/03（10年間）	O&M
	2Q 函館市	北海道	300t/日	2029/03（運営22年間、2022/04~）	DBO
	4Q 岡山市	岡山県	200t/日	2027/03（運営20年間、2027/04~）	DBO
	志太広域事務組合	静岡県	223t/日	2026/12（運営20年間、2027/01~）	DBO
エネルギー プラント ・バイオマス発電 プラント ・産業廃棄物処理 プラント	1Q A社		1,990kW		バイオマス/FIT
	2Q (株)熊本クリーンエナジー	熊本県	1,990kW	2023/秋	バイオマス/FIT
	3Q 三光(株)	鳥取県	93.6t/日	2024/07	産業廃棄物処理プラント
	4Q (同)会津こもれび発電所	福島県	7,100kW	2024/11	バイオマス/FIT
	中国木材(株)能代工場	秋田県	2,090kW	2024/03	バイオマス/発電・熱利用
	中国木材(株)長良川	岐阜県	9,990kW	2025/03	バイオマス/FIT
	中国木材(株)鹿島工場	茨城県	9,990kW	2025/03	バイオマス/FIT
	B社				バイオマス/O&M
水処理プラント	3Q 落合水再生センター	東京都	13万m <sup>3</sup> /日	2025/01	砂ろ過

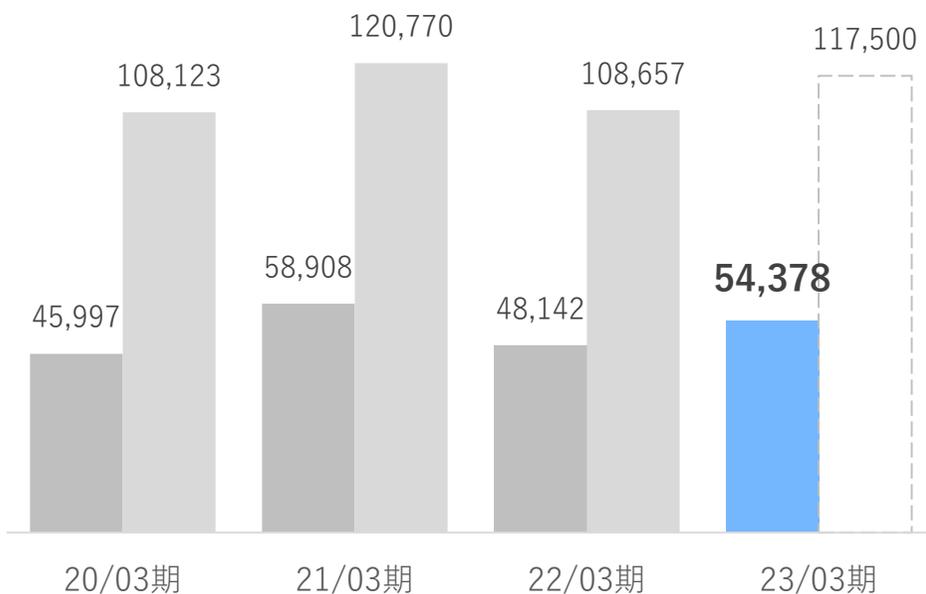
売上高は543億円と62億円の増収、営業利益は64億円と28億円の増益。営業利益率も大幅に改善。

➤ EPC案件構成の変化による増収増益。工事進捗に伴う原価低減等により利益率も改善。

(単位：百万円)

売上高

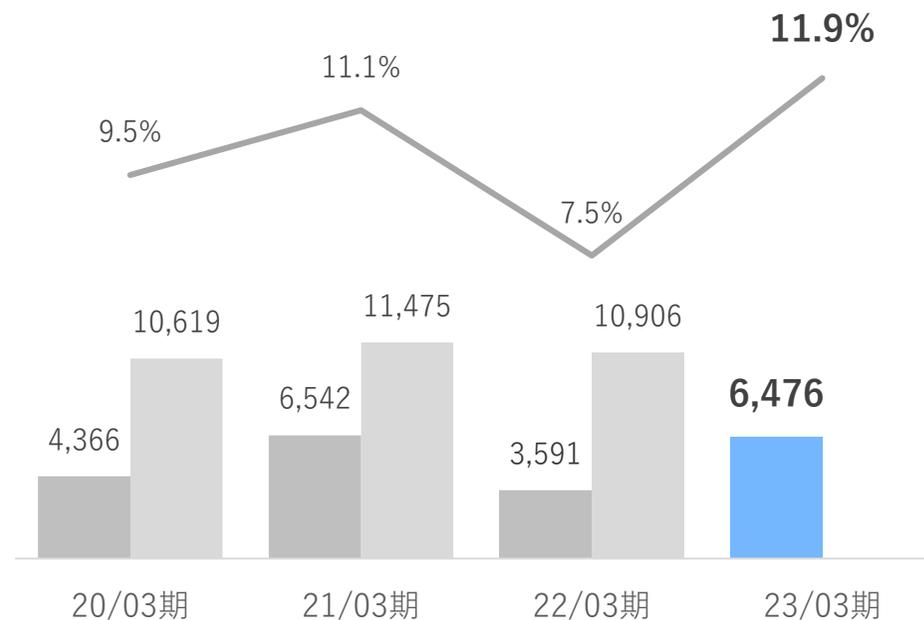
■ 2Q ■ 4Q



(見通し)

営業利益

■ 2Q ■ 4Q — 2Q営業利益率

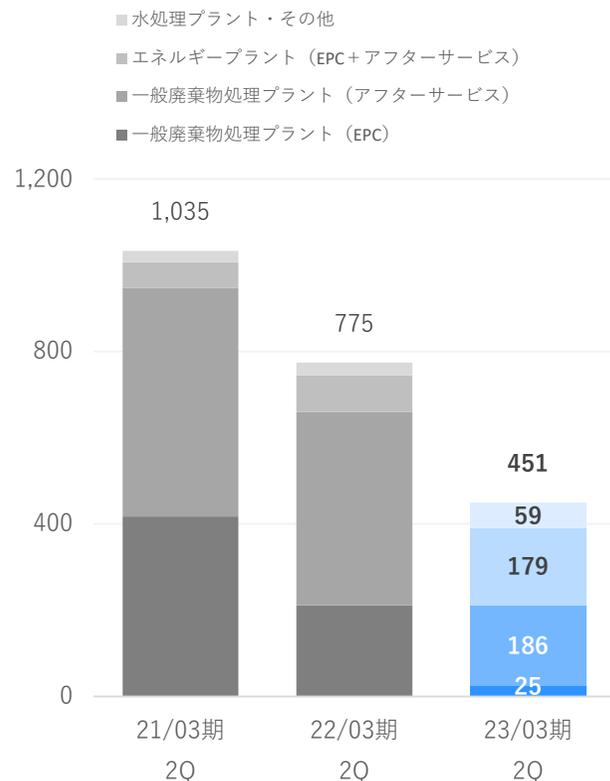


受注高は一般廃棄物処理プラントが大きく減少。

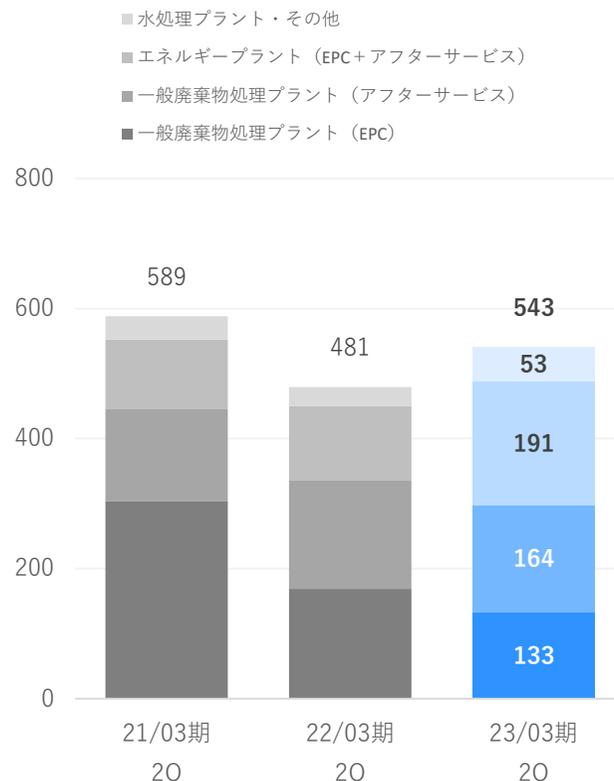
売上高はEPC案件構成の変化（エネルギープラント、水処理プラント・その他の増加）により増収。

（単位：億円）

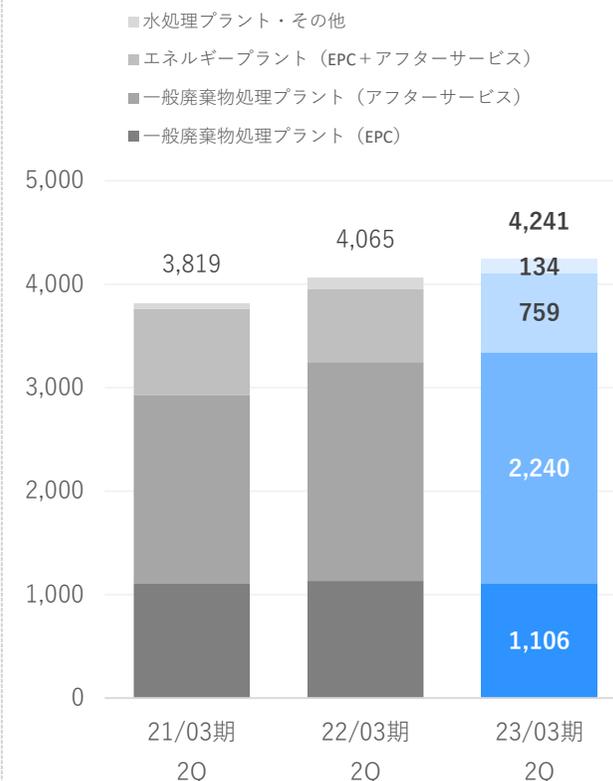
受注高



売上高



受注残高

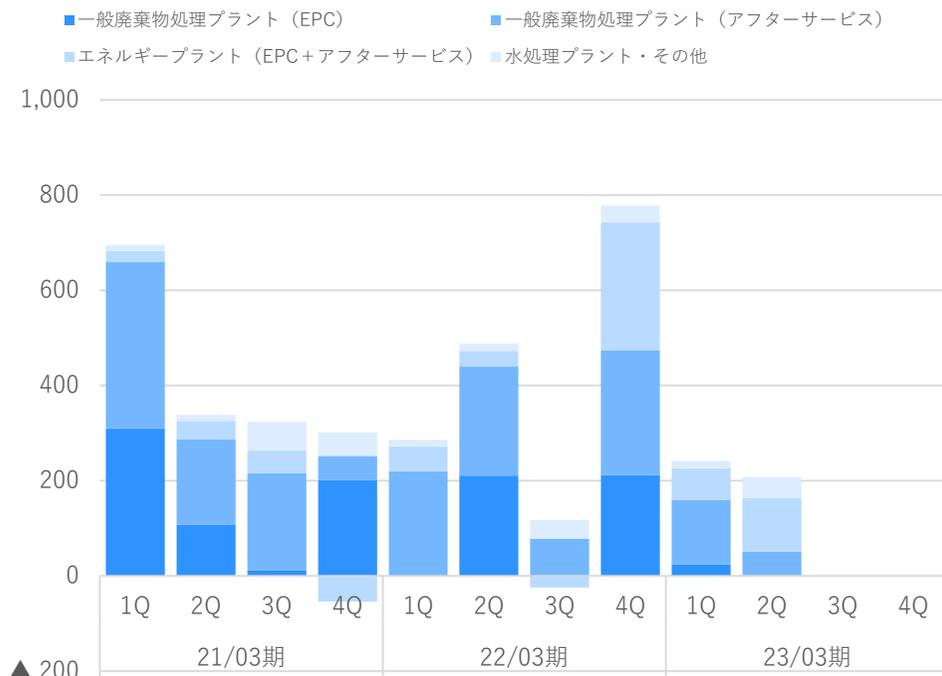


※ 調整額は省略

受注高は案件の受注計上のタイミングにより大きく変動。売上高は4Qにかけて増加する傾向にある。

## 受注高（四半期毎）

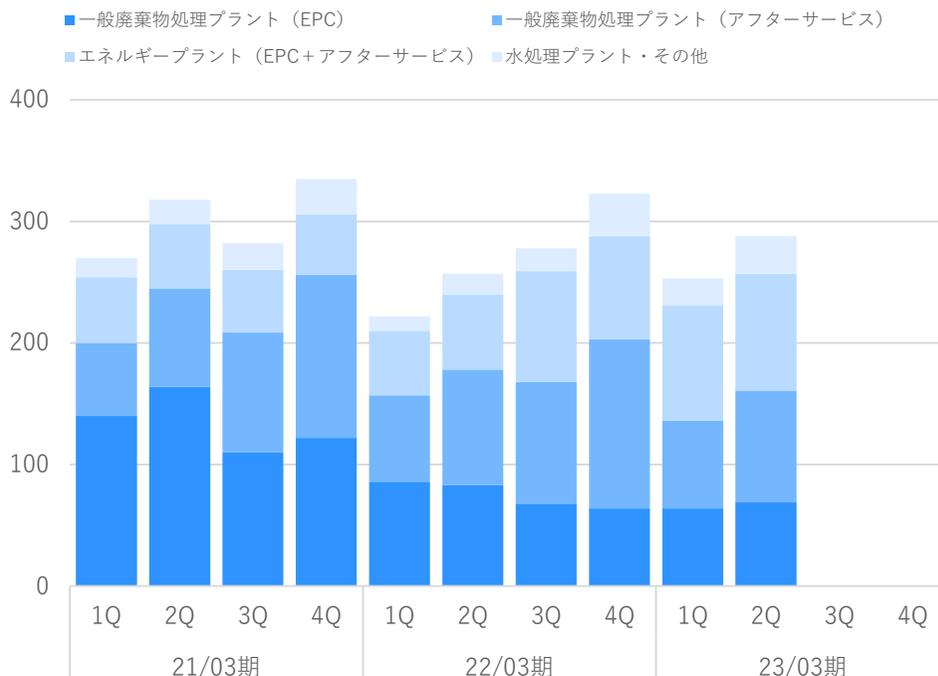
EPC1件あたりの受注金額が大きいいため、契約時期によって大きく変動する傾向にあります。



## 売上高（四半期毎）

当該期のEPC案件の工事進捗状況により変動するものの、一般廃棄物処理プラントのアフターサービスが4Qにかけて増加するため、売上高全体も4Qにかけて増加する傾向にあります。

（単位：億円）

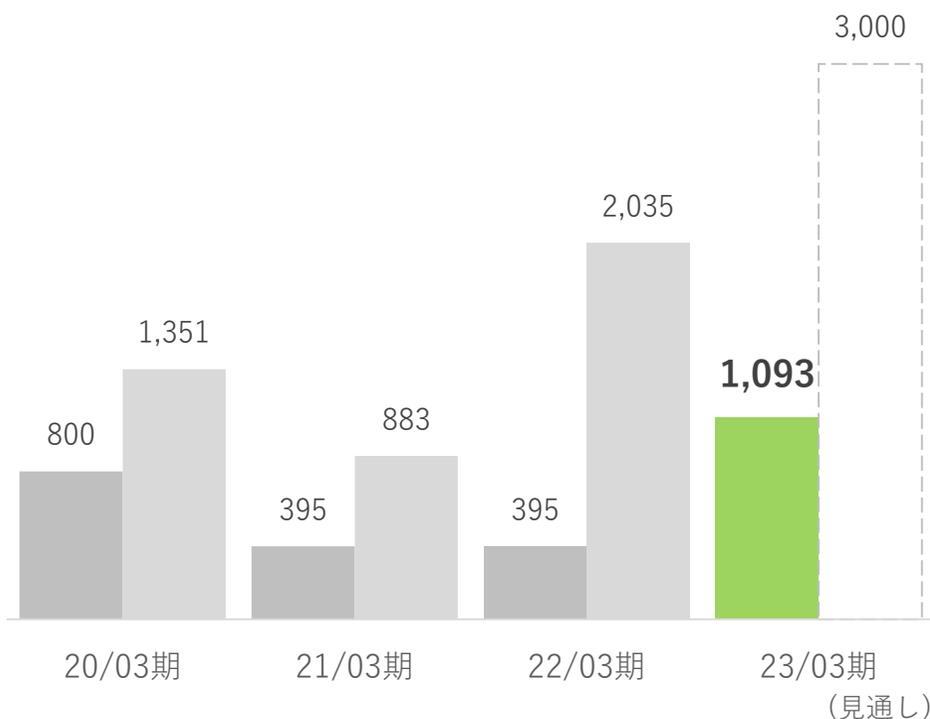


受注高は10億円と6億円の増加。海外の現地法人における、  
既納プラントのメンテナンスサービスを中心に受注を伸ばした。

(単位：百万円)

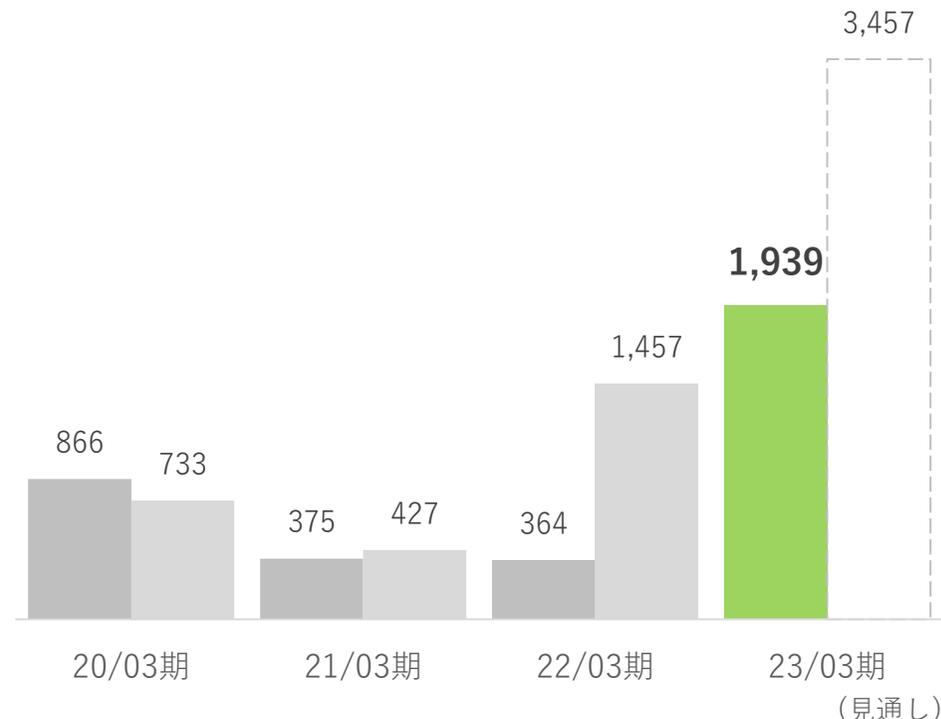
受注高

■ 2Q ■ 4Q



受注残高

■ 2Q ■ 4Q



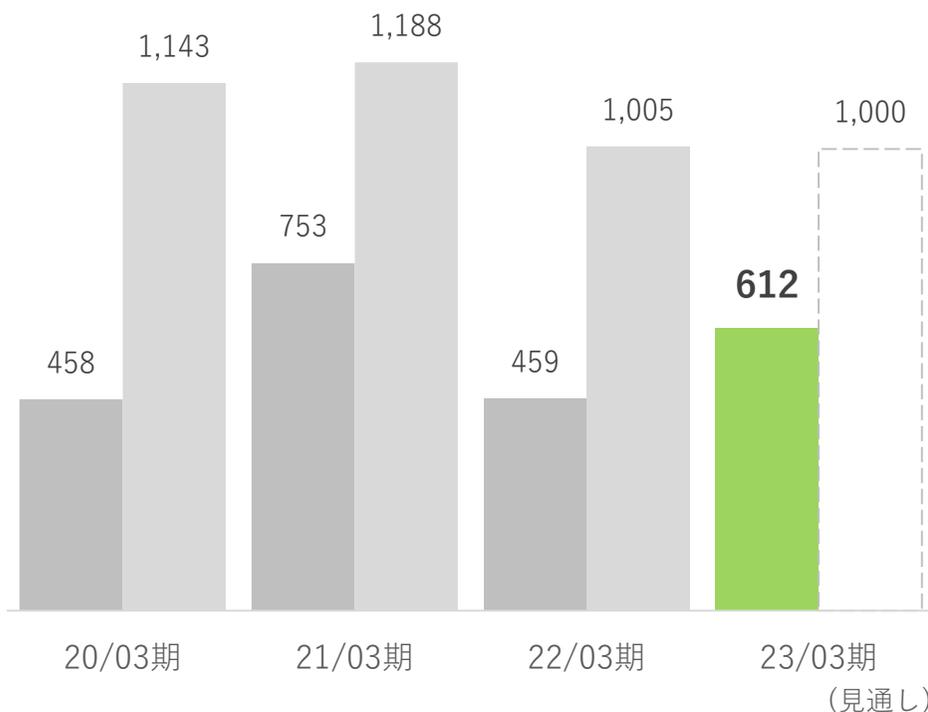
売上高は6億円と1.5億円、営業利益は▲0.7億円と0.1億円の改善。

メンテナンスサービスの受注継続に加え、新設・更新案件を継続的に受注できる体制づくりを行う。

(単位：百万円)

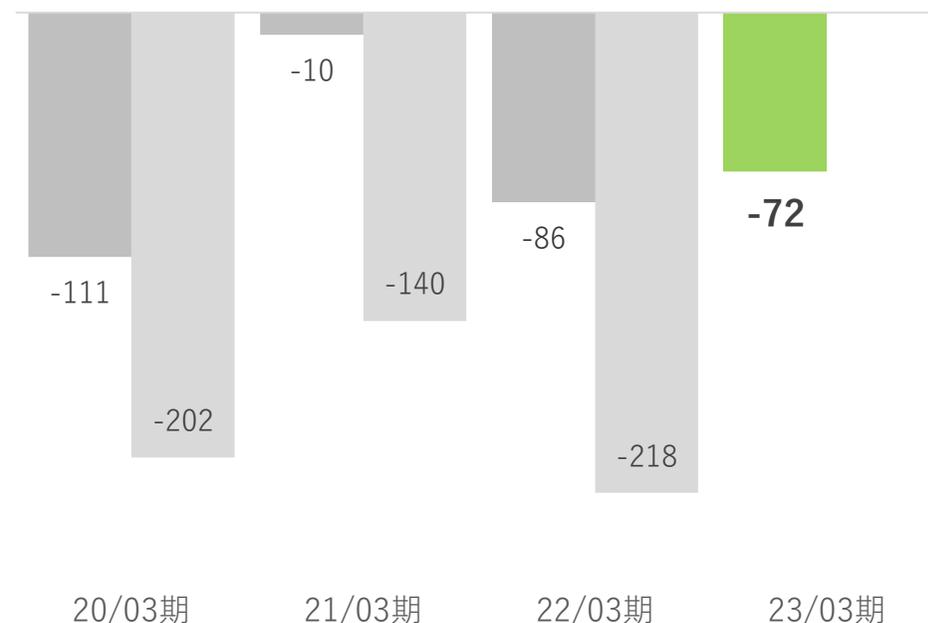
売上高

■ 2Q ■ 4Q



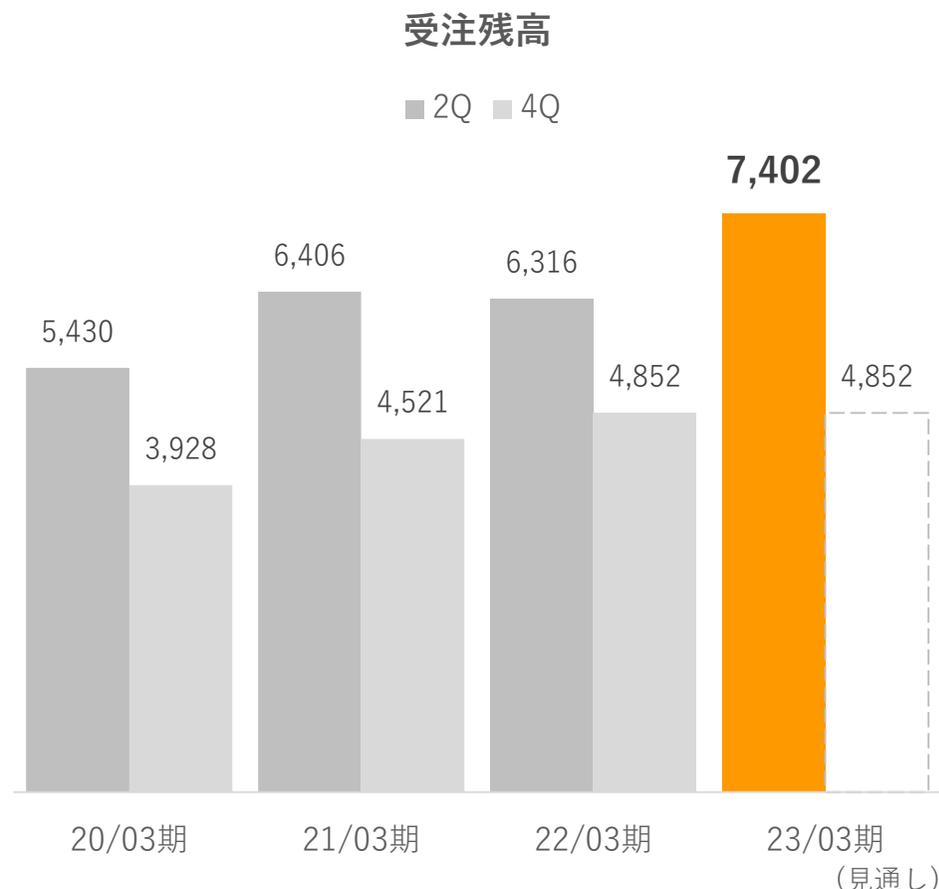
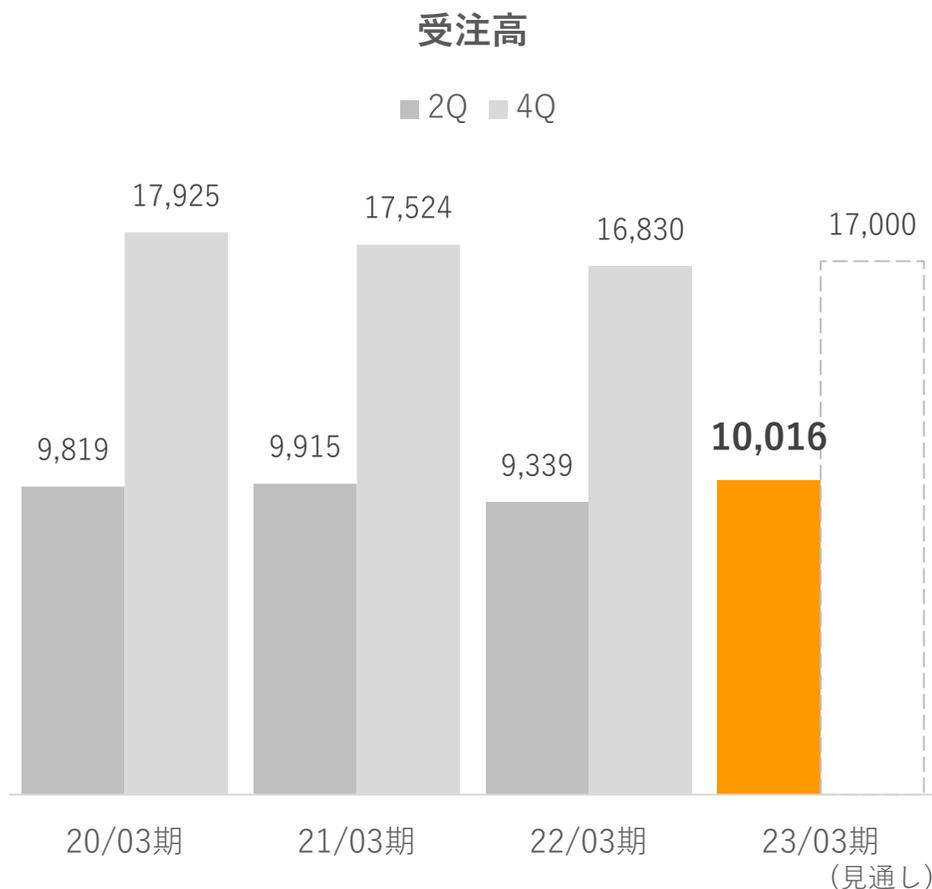
営業利益

■ 2Q ■ 4Q



コロナで落ち込んだ需要が回復傾向にあり、受注高は100億円と6.7億円増加。  
 受注残高は、受注増に加え長納期案件の増加等により増加。

(単位：百万円)

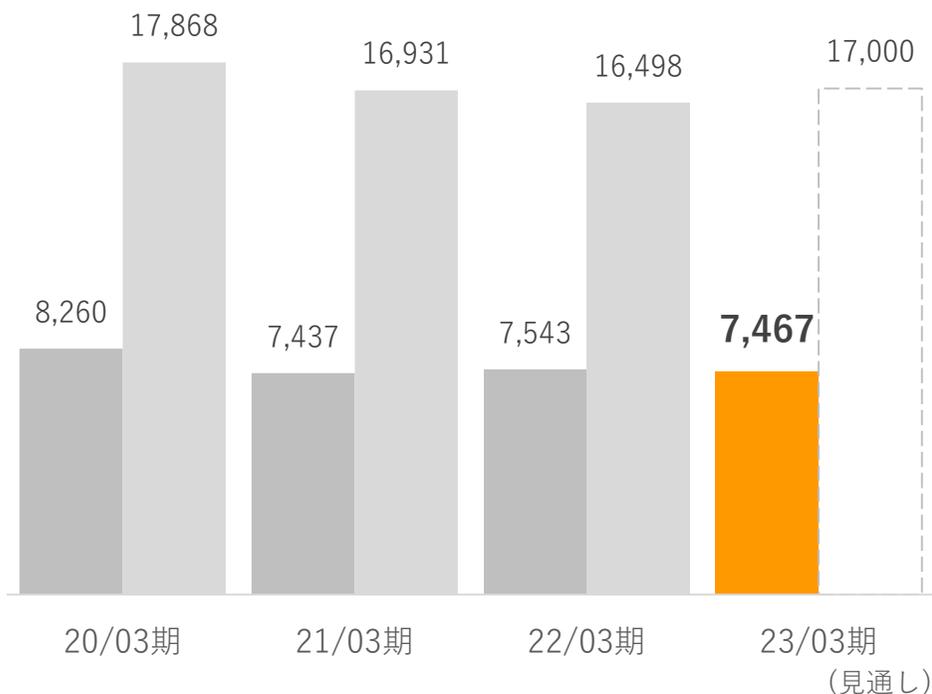


売上高は74億円と0.7億円減収、営業利益は1.4億円と0.3億円増益。  
 長納期案件の増加等により受注高の伸びほど増加せず、前年同期並み。

(単位：百万円)

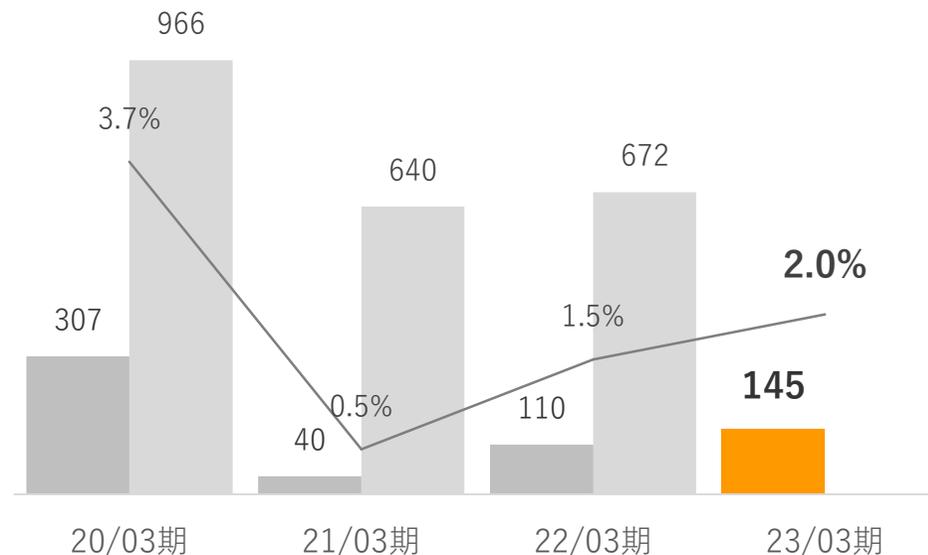
売上高

■ 2Q ■ 4Q



営業利益

■ 2Q ■ 4Q — 2Q営業利益率



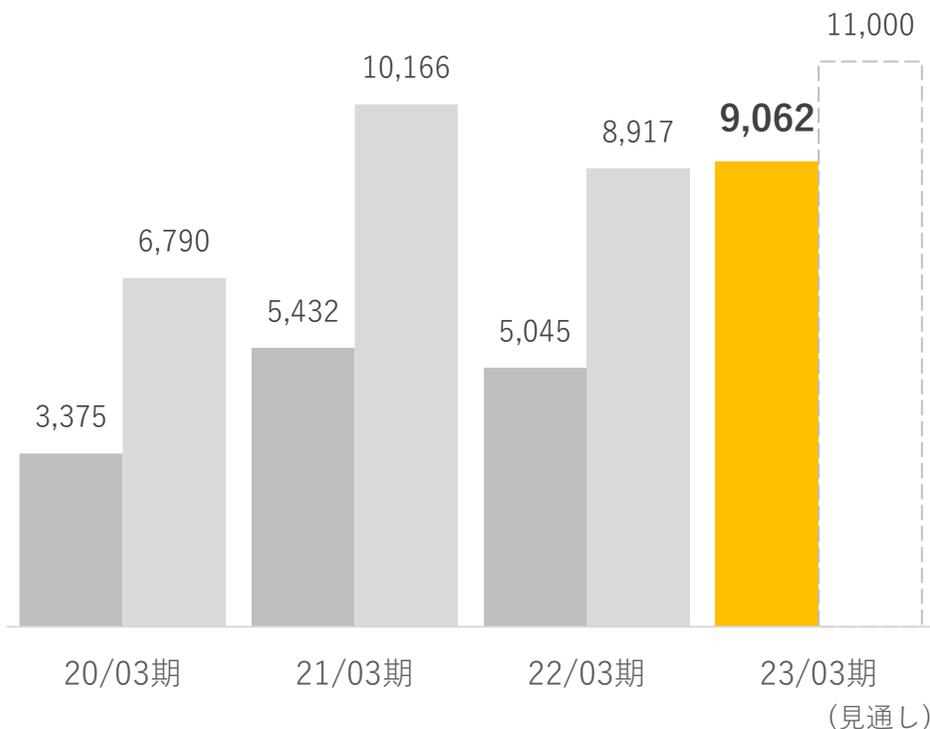
半導体産業用設備の受注は堅調で、建築設備も需要が回復傾向。

大型案件の受注もあり受注高は90億円と40億円の大幅増加。受注見通しを90億円→110億円に上方修正。

(単位：百万円)

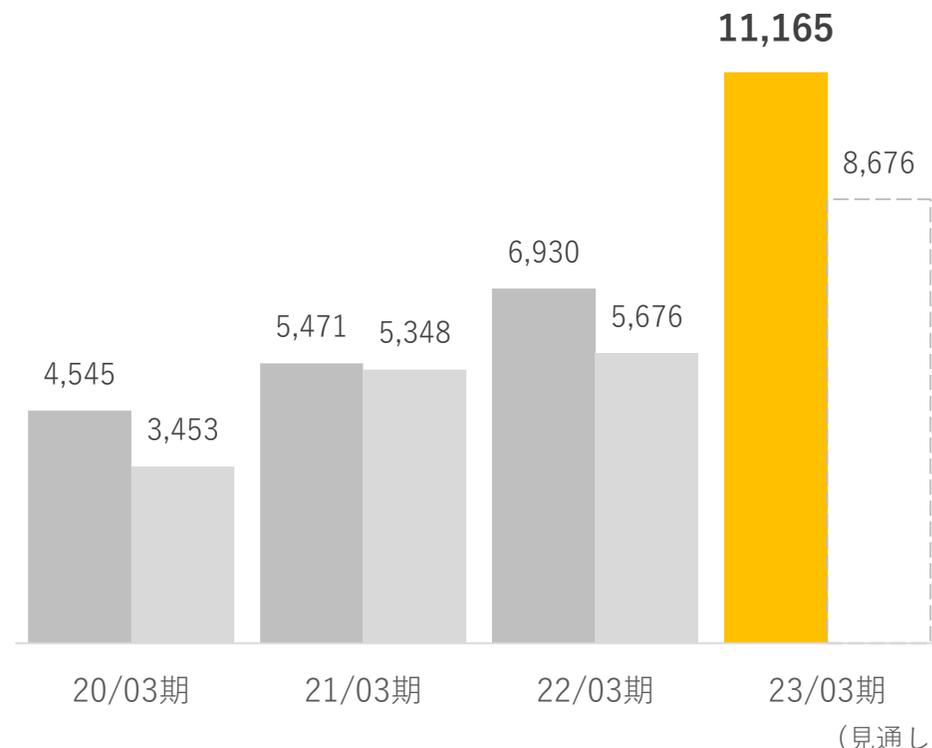
受注高

■ 2Q ■ 4Q



受注残高

■ 2Q ■ 4Q

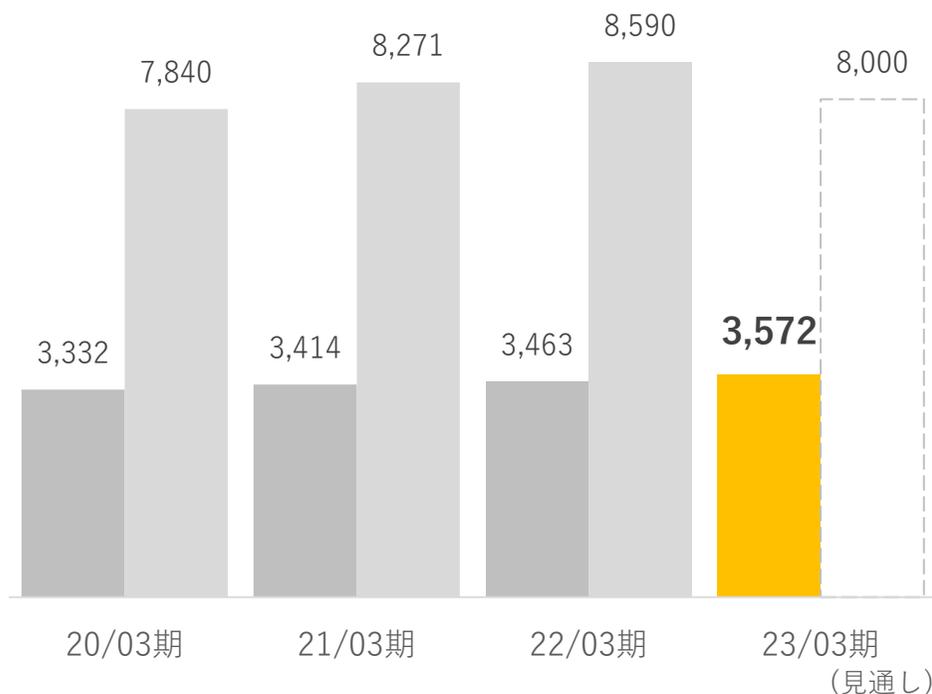


受注高は大幅に増加するも、長納期の大型案件受注やリードタイムの長期化もあり、  
売上高、営業利益は前年同期並みにとどまる。

(単位：百万円)

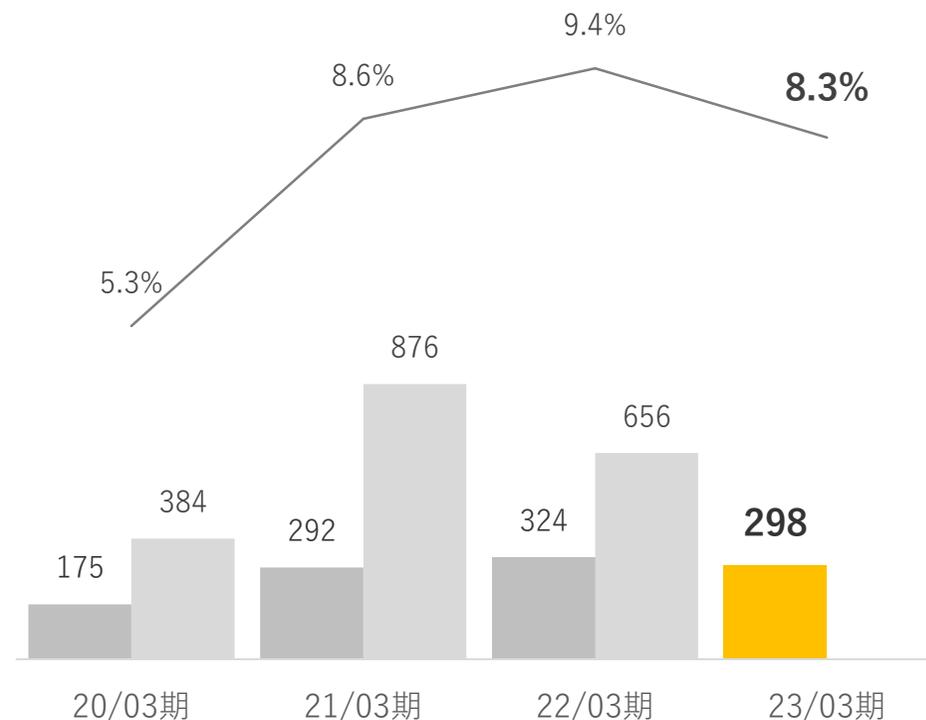
売上高

■ 2Q ■ 4Q



営業利益

■ 2Q ■ 4Q — 2Q営業利益率



- ▶ 1 業績ハイライト
- ▶ 2 事業セグメント別 決算概要
- ▶ 3 業績予想・株主還元

受注高の見通しを1,600億円(▲100億円)、営業利益を123億円(+5億円)、経常利益を130億円(+5億円)に修正

- 受注高：引き続き堅調な需要が見込まれるものの、直近の受注状況を踏まえ通期の見通しを下方修正。
- 利益：受注済みプラントの建設工事が順調に進捗し、工事進捗に伴う原価低減等、通期で利益率の改善が見込まれることから見通しを上方修正。
- 資機材価格の上昇・長納期化：早期発注やインフレスライドの申し入れなどの対策を継続。

(単位：百万円)

	21/03期	22/03期	23/03期 期首予想	23/03期 2Q 修正予想	期首予想との 増減額
受注高	188,563	192,244	170,000	<b>160,000</b>	▲ 10,000
受注残高	387,152	445,304	472,304	<b>462,304</b>	▲ 10,000
売上高	146,726	134,092	143,000	<b>143,000</b>	0
営業利益	10,473	9,928	11,800	<b>12,300</b>	500
営業利益率	7.1%	7.4%	8.3%	<b>8.6%</b>	0.3pt
経常利益	11,028	10,647	12,500	<b>13,000</b>	500
親会社株主に帰属する当期純利益	7,529	7,434	8,800	<b>9,100</b>	300
1株当たり当期純利益(円)	92.73	91.53	109.29	<b>113.70</b>	4.41

(単位：百万円)

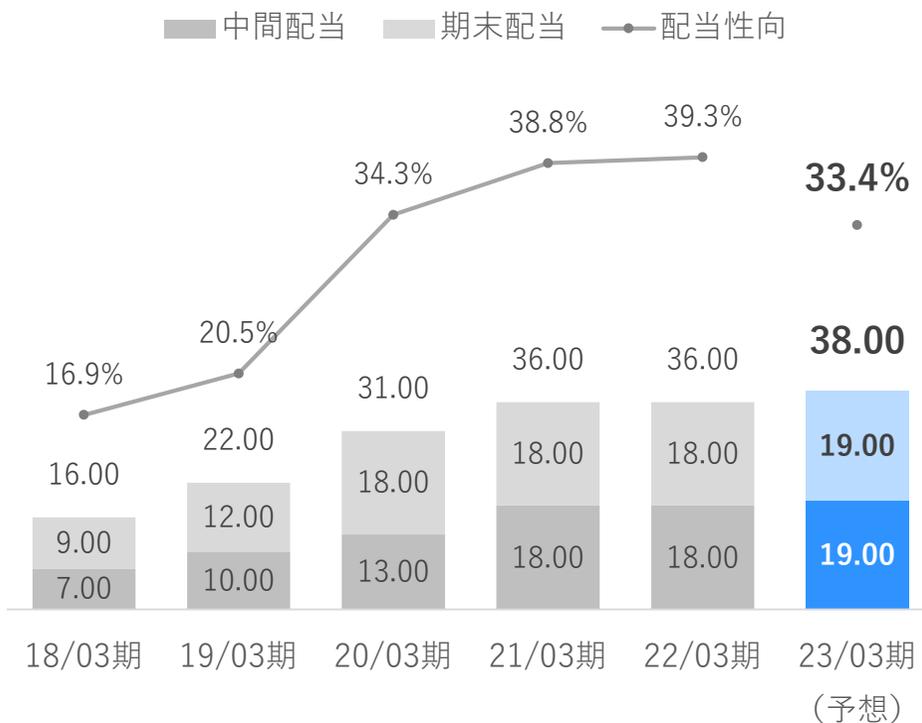
	21/03期	22/03期	23/03期 期首予想	23/03期 2Q 修正予想	期首予想との 増減額
<b>受注高</b>					
全社	188,563	192,244	170,000	<b>160,000</b>	▲ 10,000
環境・エネルギー（国内）	160,591	164,865	141,500	<b>129,500</b>	▲ 12,000
環境・エネルギー（海外）	883	2,035	3,000	<b>3,000</b>	0
民生熱エネルギー	17,524	16,830	17,000	<b>17,000</b>	0
設備・システム	10,166	8,917	9,000	<b>11,000</b>	2,000
<b>売上高</b>					
全社	146,726	134,092	143,000	<b>143,000</b>	0
環境・エネルギー（国内）	120,770	108,657	117,500	<b>117,500</b>	0
環境・エネルギー（海外）	1,188	1,005	1,000	<b>1,000</b>	0
民生熱エネルギー	16,931	16,498	17,000	<b>17,000</b>	0
設備・システム	8,271	8,590	8,000	<b>8,000</b>	0
<b>受注残高</b>					
全社	387,152	445,304	472,304	<b>462,304</b>	▲ 10,000
環境・エネルギー（国内）	377,143	433,351	457,351	<b>445,351</b>	▲ 12,000
環境・エネルギー（海外）	427	1,457	3,457	<b>3,457</b>	0
民生熱エネルギー	4,521	4,852	4,852	<b>4,852</b>	0
設備・システム	5,348	5,676	6,676	<b>8,676</b>	2,000

※ 調整額は省略

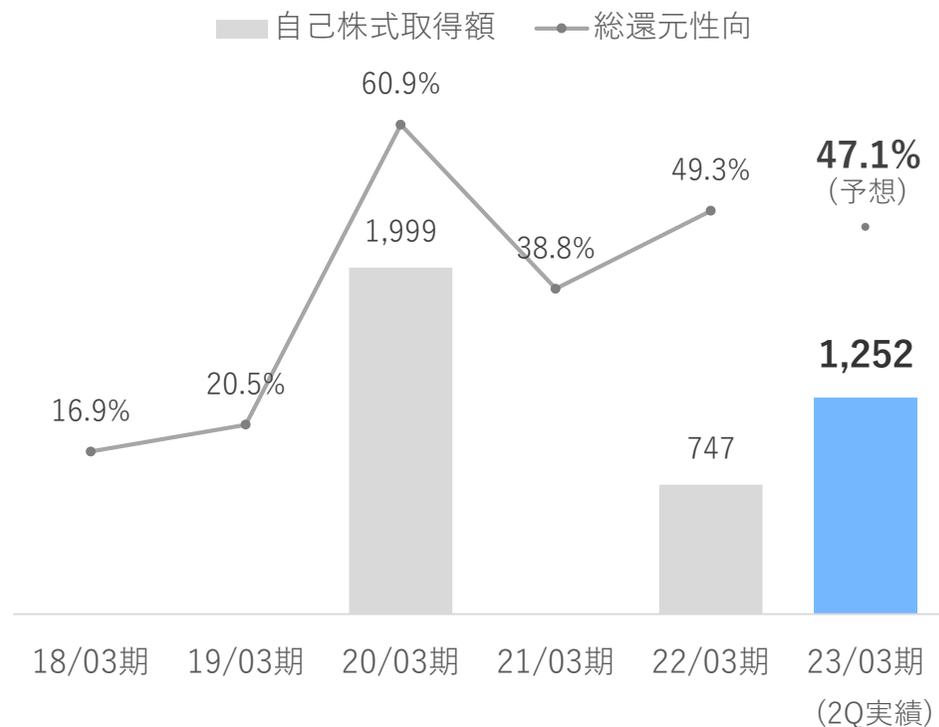
業績予想の修正と財務状況等を総合的に勘案し、中間・期末配当をそれぞれ1円増額。  
年間配当金は1株当たり38円を予定。

- 配当：安定した配当を維持することを基本に、業績等を総合的に勘案。
- 自己株式の取得：選択肢の一つとして、株価の状況等も踏まえ機動的に実施。

配当および配当性向 (単位：円)



自己株式の取得および総還元性向 (単位：百万円)



本資料で提供する情報のうち業績見通しおよび事業計画などに関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは大きく異なる結果になりうることをご承知おきください。

当社が本資料を発行後、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新、または修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、目的を問わず、当社に事前の承諾なく複製、または転用することなどを禁じます。